

第3回介護労働者の確保・定着等に関する研究会 議事次第

平成20年5月8日(木)10:00～12:00
厚生労働省共用第7会議室(5階)

1 開会

<議 題>

- 2 業界団体等ヒアリング②
(株式会社エス・エム・エス、日本介護福祉士養成施設協会)

3 その他

<資 料>

資料1 ヒアリング対象団体出席者

資料2 ヒアリング対象団体の概要

資料3-1 質問項目【株式会社エス・エム・エス】

資料3-2 質問項目【日本介護福祉士養成施設協会】

※ 株式会社エス・エム・エスは、参考資料としてパンフレットを別途配付。

※ 社団法人日本介護福祉士養成施設協会の配付資料はありません。

第 3 回介護労働者の確保・定着等に関する研究会
ヒアリング対象団体出席者

○ 株式会社エス・エム・エス

もろ ふじ しゅう へい
諸 藤 周 平 代表取締役社長

のぶ なが つとむ
信 長 努 取締役 メディア企画部長兼人材開発部長（随行者）

はま き てつ や
浜 木 哲 哉 経営企画室マネージャー（随行者）

○ 社団法人日本介護福祉士養成施設協会

た なか ひろ かず
田 中 博 一 副会長兼理事

もろ え くに とし
諸 江 邦 利 常務理事（随行者）

やま ぐち たもつ
山 口 保 事務局（随行者）

第3回 介護労働者の確保・定着等に関する研究会 (ヒアリング対象団体等の概要)

○ 株式会社エス・エム・エス

代表取締役社長 諸藤 周平

企業理念

高齢・高度情報化社会において、需要者と供給者の双方に最適な情報インフラストラクチャーを提供することにより、新しい付加価値を創造し続ける。

主な事業

1. 介護分野の人材紹介情報、求人情報、資格情報の提供。
2. 医療分野の人材紹介情報、求人情報、資格情報の提供。
3. アクティブシニアに向けた情報サービスの提供。

(運営サイト)

介護福祉の求人・転職「カイゴジョブ」
ケアマネの求人・転職「ケア人材バンク」
介護福祉学生の就職「ケアガク」
介護・福祉・医療の資格情報「シカトル」
介護請求ソフト「カイポケビズ」
介護の情報コミュニティ「けあとも」
ケアマネのコミュニティ「ケアマネドットコム」
看護師の求人・転職「ナース人材バンク」
看護師の求人・転職「カンゴジョブ」
看護師のコミュニティ「m3.com Nurseコミュニティ」
医師の求人・転職「ドクターキャリアエージェント」
薬剤師の求人・転職「ファーマ人材バンク」
管理栄養士・栄養士のコミュニティ「Foodish」
老人ホーム・高齢者住宅「介護の家探し」

○ 社団法人日本介護福祉士養成施設協会

会 長 小林 光俊

目 的

介護福祉士養成施設の教育の内容充実及び振興を図るとともに、介護に関する研究開発及び知識の普及に努め、もって国民福祉の増進に寄与することを目的とする。

主な事業

1. 介護福祉士養成施設の教育内容、学生進路状況等の調査研究事業
2. 全国教職員研修会、介護教員講習会等の研修事業
3. 卒業時共通試験
4. 日本介護福祉教育学会
5. 学生事故補償制度

出版物

介護福祉実習指導マニュアル（平成13年3月改訂）

介護技術指導ビデオ-シリーズ動く- [全3巻]（中央法規出版発刊）等

介護労働者の確保・定着等に関する研究会における質問項目

【株式会社エス・エム・エス】

1 基本情報

- 貴社の概要
- 介護関係の求人・転職、人材紹介のサイトの運営状況について
- ハローワークや福祉人材センターとは異なるサービスとして、どのような観点で事業展開をされていますか。

2 介護労働の現状

- ① 求人情報サイトとして、現在の介護労働の状況を、どのように捉えていますか。
(賃金水準、仕事の内容、全体的な過不足感など)
- ② 介護業界からの離職者の状況を、どのように捉えていますか。(離職理由、有資格か無資格、男性か女性、年齢層)

3 募集・求職内容

- ① 募集主からの求人依頼について、どのような傾向になっていますか。〔職種、求人賃金、有資格者と無資格者、経験者と未経験者、新卒と中途、求人の理由(新設、事業拡大、欠員補充等)〕
- ② アクセス対象者(登録者)には、どのような傾向がありますか。
〔離職者が在職者(同業種又は異業種)、入職ルート、有資格か無資格、経験者か未経験者、男性か女性、年齢層など)〕

- ③ アクセス対象者（登録者）が、主に注目する求人内容（検索項目）は、どこがポイントだと思われますか。
〔賃金、職種、介護のサービス形態（施設、訪問等）、就業場所、雇用形態、介護の職務内容（夜間、土日、交代制勤務など）、資格の有無、経営理念、ケア理念など〕
- ④ 充足する求人の内容は、他の求人と比較して、異なるポイントはどこですか。
〔賃金、職種、介護のサービス形態（施設、訪問等）、就業場所、雇用形態、介護の職務内容（夜間、土日、交代制勤務など）、資格の有無、経営理念、ケア理念など〕
- ⑤ 募集主から、応募者の増加や求人の充足に向けた相談を受けた場合、どのようなアドバイスを行っていますか。
また、募集主からの相談を通じて、事業者の抱える課題は、どのようなものと考えられますか。
- ⑥ インターネットでの情報提供サービスの中で、（ア）若年者、（イ）再就職希望の女性、（ウ）潜在的有資格者に対して、介護現場の理解のために工夫していることはありますか。

5 厚生労働省への要望

厚生労働省に期待することはありますか。

介護労働者の確保・定着等に関する研究会における質問項目

【社団法人 日本介護福祉士養成施設協会】

1 基本情報

- ① 貴団体の概要
- ② 養成施設の状況
 - ・ 定員及び入学状況、男女別の推移
 - ・ 在学中における介護福祉士の資格取得率
 - ・ 介護福祉士の資格取得者と無資格者のそれぞれについて、介護関係職種への就職状況の推移
 - ・ 採用時の賃金水準の推移 等
- ③ 貴団体、養成学校からみて、現在の介護労働の状況をどのように捉えていますか。

2 就職状況等について

- ① 養成施設への応募状況、入学者の変化は見られますか。
また、今後、入学者を確保していくためには、養成施設の努力に加え、何が必要と考えられますか。
- ② 養成施設からの就職ルートの実況について、どのように考えていますか。
- ③ 在学者に対して、どのような就職支援を行っていますか。
- ④ 卒業予定者は、介護福祉士の求人条件などをどのように見えていますか。
また、介護福祉士の資格を取得しながら、他の職種に就職を希望する人は、どの程度いますか。
- ⑤ 既卒者の介護福祉士の資格取得者に対して、どのような就職支援を行っていますか。

3 介護労働者の定着を図るための措置等について

- ① 養成施設は、卒業生の在職・離職状況をどの程度、把握していますか。また、養成施設から見て、離職を防ぎ、定着率を高めるためには、どのような措置を講じることが必要と考えられますか。
- ② 卒業生（潜在的有資格者など）が、介護関連職種への就業をより一層希望するためには、どのようなことが必要だと考えられますか。

4 雇用管理の状況について

(1) キャリア管理、教育訓練

介護福祉士の定着率を高める観点から、どのようなキャリア形成を支援する取組や教育訓練が必要だと考えられますか。

(2) 労働環境の改善

介護福祉士の定着率を高める観点から、どのような労働環境の改善が必要だと考えていますか。

5 厚生労働省への要望

- 貴協会や傘下の養成施設が厚生労働省に期待することはありますか。